

恒常事業 6		
		評価対象年度
		令和5年度
事業名	博物館運営事業等	
事業概要	<p>①博物館運営事業：博物館及び分館（舞阪郷土資料館、姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館、市民ミュージアム浜北、春野歴史民俗資料館、水窪民俗資料館）の運営及び維持管理、博物館施設の整備</p> <p>②遺跡公園運営事業：蜷塚公園及び伊場遺跡公園の管理、運営、整備、蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト（重点事業）</p> <p>③博物館展示会開催事業：特別展の開催、テーマ展の開催、巡回展の開催</p> <p>④学習会等開催事業：講座・体験館等の開催、まちかど博物館の開催、学校移動博物館の開催</p> <p>⑤博物館資料調査収集活用事業：資料の購入、調査研究の実施、博物館資料（伊場遺跡群出土品等）の再整理（蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト（重点事業））、博物館資料の電子データの作成公開</p>	
実施状況		
<p>①博物館運営事業：防犯カメラシステム設置、トイレ排気ファン修繕、照明設備修繕、中央監視盤修繕（博物館本館）、雨漏り修繕（春野歴史民俗資料館）等</p> <p>②遺跡公園運営事業：蜷塚遺跡整備基本設計、危険木剪定（蜷塚）、植栽剪定（伊場）等</p> <p>③博物館展示会開催事業：テーマ展等6件、分館の企画展や巡回展7件、</p> <p>④学習会等開催事業：講座4件、体験等10件、学校移動博物館10件、校外学習103件、教材貸出92件、出張講座7件、出張展示1件</p> <p>⑤博物館資料調査収集活用事業：資料収集16件、外部貸出6件、資料熟覧18件、画像提供68件、本館収蔵資料全点確認（本館R4・5年度の2か年）179,951点、資料調査件数35件</p>		
実施・検討にあたっての課題と対応方針		
<p>①博物館運営事業：老朽化、収蔵スペース不足、UD対応等設備面の課題が多く、リニューアル事業の中で検討する。また、リニューアルまでに必要な設備更新・修繕等については適宜対応する。</p> <p>②遺跡公園運営事業：老朽化、UD対応、遺構の保護、展示手法の見直し等課題が多く、速やかに蜷塚遺跡の再整備事業を進めていく。伊場遺跡公園については、当面環境整備を行う。</p> <p>③博物館展示会開催事業：常設展は内容の改善が途上であり更新を図っていく。企画展は市民のニーズを踏まえつつ調査研究成果を活かした内容で計画的に開催する。分館の展示は地域との協働により進めていく。</p> <p>④学習会等開催事業：内容の質的向上や幅広い層への拡充が課題であり、硬軟織り交ぜた企画により多くの市民に浜松の歴史の魅力を伝えていく。</p> <p>⑤博物館資料調査収集活用事業：資料管理状況の改善が最優先課題であり、まず本館から資料管理方針の見直し、台帳の修正、デジタル化、収蔵庫の整理などを重点的に進めていく。</p>		
計画進捗	進捗評価	今後評価
B 遅れている	A 現状維持	A 事業継続
総合評価		
<p>おおむね計画どおり各事業は進められているが、蜷塚遺跡整備基本設計は、国との調整により1年延長することとなった。それ以外に大幅な計画の見直しが現時点で検討されている事業はないため、進捗評価は現状維持の評価とした。また、各事業に廃止・統合の予定はないため、今後評価は事業継続とした。市全体の博物館資料の管理状況の改善（把握と整理、デジタル化）を最優先課題として取り組んでいく。</p> <p>※リニューアルに関する事は重点事業で記載します</p>		

状況を示す写真や資料等



博物館外観



常設展示室



特別展示室



蜷塚遺跡



伊場遺跡公園



旧高山家住宅



姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館



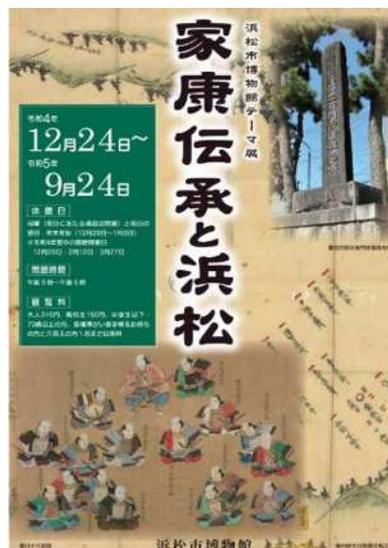
舞阪郷土資料館



市民ミュージアム浜北



春野歴史民俗資料館



令和5年度上半期テーマ展チラシ



令和5年度下半期テーマ展チラシ



水窪民俗資料館



はまはく講座の開催状況



学校移動博物館の開催状況  
浜松市



体験学習事業の開催状況